#### 2016. 2. 15

# COOP-JOSO News Letter

### 常総生活協同組合

発行 / 生協広報 G tel 0297-48-4911



## 【ものづくり 人づくり 地域づくり】

1/24 原発事故から5年 高木学校 崎山比早子先生と

(主催) 関東子ども健康調査支援基金、常総生協脱原発とくらし見直し委員会

(後援) 放射線を学ぶ会



高木学校の崎山先生は「放射線についての科学的知識を市民が身につけて、個々人が冷静に判断する力を つけることが大切」と福島各地を巡回して市民勉強会を重ねてきました。今回同じ被ばく地として関東にも来て下さ いました。会場の真剣さに押されて崎山先生のお話しは1時間半に及び、時間を延長して質疑応答もおこなわれました。



マンモなどの医療被ばくは?」



「8歳の子を持つ母親ですが・・・」





「母乳の汚染あり乳児への影響、遺伝的障害は?」「放射線感受性のちがいは・・・」

#### **衝撃的CM・・・**欺瞞、分断、孤立、忘却。しかしここにがまんして暮らしている福島の人々がいる。

福島安全宣言CM 「心の除染」編





正しい放射線の知識の普及による心のケア 福島は安全です 放射線による健康被害もありません



## 崎山比早子さんのスライドから

(1) 福島安全キャンペーン(1面)、収束見通しのない事故現場、除染・帰還政策の問題点 より

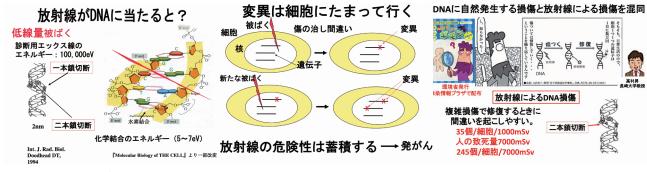






#### (2) 放射線障害の標的 DNA

#### (3) 低線量被ばくによる発がんメカニズム より



(4) 低線量被ばくによる発がん 疫学調査による証明 より

## 国会事故調報告書 5.2.3 電事連資料より 電事連が研究分野を監視

- ・東電、武藤副社長:「悪い研究者に乗っ取られて悪い方向に向かわないように、研究の動向を監視しておくこと。」
- ・非がん性影響についても過度に厳しい放射線 防護要求とならないよう研究を進める 必要がある。
- 放射線影響が蓄積しないことがわかれば、 大幅な規制緩和が期待できる。

電気事業者や当局が放射線リスク評価や研究分野に多大な影響力を駆使している

#### 100mSv以下で発がんが有意に証明された疫学調査

1, オックスフォード調査

妊婦腹部レントゲン検査10mSvで小児白血病増加 (4%/mGy)

(Wakeford R 他 Int J Radiat Biol 79, 2003)

2, 小児CT検査 (22才未満) による白血病と脳腫瘍の発症

白血病:約50mSvで3倍 脳腫瘍:60mSvで3倍 (Pearce MS 他. Lancet 30, 2012)

3, オーストラリアにおける680,000人の小児 (19才以下) CT検査

全がんについて1回のCT検査4. 5mSvで1. 2倍 (Mathews JD 他 BMJ 346, 2013)

4, 英国における自然放射線と小児(14才以下)白血病罹患率

(Kendall G.M. 他. Leukemia online 6 July 2012)

5, スイス自然放射線と小児がん(200万人が調査対象) 1mSv増加ごとに白血病、脳腫瘍が4%増加)

(Spycher BD他 Environ Health Perspect Feb 2015)

6, ドイツ原発周辺での5才以下小児白血病

5km以内では5km以遠の2倍

(Kaatsch P 他 Dtsch Arztbel Int 105 2008)

#### (7) 無視される非がん性疾患 より

## 年令, 性別放射線感受性



#### (8) 未来に希望をつなぐために より

核災害はひとたび起きると生業を根こそぎ奪ってしまう。しかもその持続時間は人の寿命をはるかに超える。

政府は核エネルギー利用促進のために
政府に従順な研究者を利用して
原発・放射線のリスクを過小評価する

政府及びそれに追随する専門家

科学的根拠に基づいて、個人個人が判断力をつける

民主的で原発のない社会を築くのは最終的には個人の力

【生協からのお知らせ】2016 年度常総生協内子ども健康調査は、「血液検査」を5/15(日)、 「甲状腺検診」は5/15(日)と6/18(土)を予定しています。

## 参加者からの感想

- 8歳、5歳の子どもがいますが、ベラルーシの放射線教育のように子どもたち自身も知って、自ら体を守ることの大切さを実感しました。政府の、東電の、必死さが悲しいです。何を守りたいのか・・・崎山先生のように活動されている方に感謝します。
- ●低線量被曝についてよくわかりました。子ども への教育についてはとても問題だと思いました。 安全だと言える社会を実現するために正しい 教育を受けることは大切だと思いました。ただ、 いまの日本では、隠し通すのであれば、私た ち親が教えていかなければならないと思いました。 た。
- ●日本の医療被曝が世界一だとは思ってもみなかった。日常、特に気に掛けることもないと思い生活していたが、一つ一つ気を掛け、自分で考え判断していかなければならないと実感。皆が・・・とか、テレビが・・・とか真の情報を見極める力をつけなければいけない。子どもが自分で自分の体を守るれるようにするために私がきちんと学んでいかなくては。どんなこともそうだけれど、真の情報を伝えてくれる方の存在は大切ですね。先生、会を開いてくれた皆さん、ありがとうございました。我が子を守るため、今日の話を主人と共有したい。そして、我が子だけでなく、子どもたち皆が健康でいられるように、たくさんのお母さんたちと共有する!
- 3.11 からまもなく 5 年になる今、何度もお話しに出てきましたが、確かに意識がうすれていました。また、なかなか事実が教えてもらえない状況の中、とても貴重なお話しを聞くことができ、これからまた、意識新たに気を付けていきたいなと、一児の母として痛感しました。本日はありがとうございました。これからも常総生協にお世話になりながら、食品を選ぶこと、やたらとがん検診を受けない事、正しい情報知識を得ること、小さなことでも少しずつでもやっていきたいと思いました。
- やっぱり外部被曝む当らない方がいいのだと 思いました。本日のお話しを聞いて、逆に又、 ただ笑顔で、元気に生きていた方がいいかなと も思ってしまいます。もちろん、放射線も気に

しながらですが。

- ●「100mSv/年以下の夜学」、「低線量放射線による人体影響」など、その論文、数字のからくりを読み解き、易しく伝えていただけたこと、ありがたかったです。市役所担当者が、よく、自然被曝が・・・と言いますが、今度は崎山先生に伺ったことを伝えます。2011、10月船橋での講演会後、崎山先生の論文を紹介していただき、ありがとうございます。相変わらず役所は・・・ですが、事実をきちんと伝えていくようにします。我孫子の子どもたちを放射能汚染から守る会で茶話会(おしゃべり&学習会)しまっす!
- ●知識を得て、判断力をつけないと、それに 追随する専門家の話をうのみにするだけになっ てしまうことが実感きでき、大変有意義でした。 ありがとうございました。
- ●大変わかりやすく、お聞きしてよかったです。 冷静になって自分で判断する、と言うスタンス を改めて学ばせていただいたと思います。冷 静さということが、放射線について口にしにくい と感じてしまうような今の社会に大切なことでは ないかと思います。私も少しずつ一石を投じて いくことをして行きたいと思いました。過剰にあ おるのではなく、冷静に。ありがとうございました。
- DNA がどのように放射能からダメージを受けるかということがわかって良かった。国の考えることは全く信用できない。疑って勉強する姿勢が必要だと思いました。先生のお話しをもっと多くの人が聞けるといいなと思いました。子育てグループの人たちにも伝えます。
- ●想像以上に若い方がいらしていてびっくりしました。先生の話は2回目ですが、DNAの話など、とても分かりやすかったです。政府の作るパンフレットなど信用していませんが、長崎大高村さんの言う事のカラクリがわかって、なるほど・・・と納得できました。先生、そして、企画実行してくださった方々、ありがとうございました。今日聞いて、しようとおもったこと:小学校のお母さん・・・話しやすい人に「言う事をやめない・・・」です。伝えていきます。

- 5 年が経つ中で意識が薄れていたとところにいい刺激になりました。
- ●やはり多くのことがごまかされ、隠されている…という事を再確認した。 医療被曝の怖さを知った。松戸市の土壌汚染もまだまだ気になりますが、、母として、家庭で口にするものをこれからも気を付けていこうと思いました。
- ●次めて放射線について学ぶことができた。全 ては Social Cost を中心に動いている世の中で あるのか。マンモの件は周囲に話します。
- ●**子どもへの影響**が一番心配です。これからもお話し会や上映会などよろしくお願いします。
- ●原子力推進派の人たちの一方的な安心宣言は、常々不安に感じていました。自分では、ただ不安としか言えませんが、別の見方を知ることができて言葉で聞くことができたのが良かったです。原発事故、終わってない、と肝に銘じます。
- ●専門家の意見もそのまま信じるのではなく、 きちんと判断できるための勉強をしていかなくて はいけないと思いました。こうして正しい知識を 得られる場があるのはありがたいです。継続的 な勉強会の開催を期待します。ありがとうござ いました。
- ●生物学的、医学的な面も詳しくお話しいただいたので、納得できました。大変勉強になりました。マンモは今まで受けていましたが、やめようと思います。
- ●社会的コストのために人命、国民の健康を軽視する政府だと再認識させられました。一人一人が学び続ける大切さを実感しました。これからも学んでいこうと思います。ありがとうございました。DNAの構造まで説明していただいたので、放射能の危険性がよくわかりました。先生の本を読もうと思います。
- ●ベラルーシの放射線教育と日本の教育の落差を聞くと、本当に悲しいですね。でも悲しんでばかりいたれないので、1人1人が勉強していかないといけないですね。今日はありがとうございました。

- ●5年前、子どもたちをこの環境(放射能汚染)の中で、どう守っていけばよいか、母仲間で署名活動をして行政に働きかけました。葛飾区は汚染は無い、と言うスタンスをとり続けているので、今も対応はよくないです。ただ、放射線対策室ができたので、食品測定などはしていますが、基準値は高いです(たぶん下限値のこと)。5年過ぎても環境は変わっていないことを改めて意識し、「忘れたい」「なかったことにしたい」という風潮に向き合って自分の気持ちを新たに持った一日でした。ありがとうございました。
- **●放射線の話は**難しく、わからないこともありますが、閾値がないことはわかりました。放射性物質には $\alpha$ 、 $\beta$ 、 $\gamma$ 、X・・・と、出す放射線の種類が異なり、DNAを傷つけるのは $\alpha$ 線ときいたことがあります。セシウムは $\gamma$ 線ということですが、放射線は種類に関係なくDNAを傷つけるのですか?今後もまず、知ることをこころがけていきます。
- ●放射線は蓄積することがよくわかりました。
- ●大変わかりやすかった(専門的なことも)これからも企画してほしい。真実を知ることで情報を受け取りたい。
- ●たくさんの情報から正しいものを選び、生きていくことが、これからの最重要課題。ドクターの選び方も、考え方をよく知り、調べてかかること。うっかりしているとまな板の鯉になってしまう。自分で主張できる知識を養うことが必要となる。
- ●無いことにしないで、前向きに1つでも勉強していきたい。
- ●健康影響が気になっていたので、大変有意 義な話でした。大変ありがとうございました。今 後も人体への影響の話が聞ければありがたい です。
- ●**多くの情報に接して**分かっているつもりだったが、今日のお話しで多くのことを「ハッキリ」 理解できた。ありがとうございました。
- ●もう大丈夫という友人たちの声が多数になり、 声を大にして「そうではない、これからだ」と言 えない状況となり悲観していましたが、やはり気 を付けていかねばならないと思いました。これか らも情報をキャッチすることが大切と感じました。